



神奈中情報通信

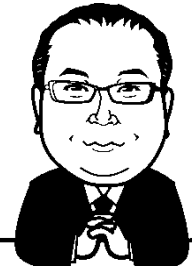


(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆これは認知症のはじまいか…。◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの大森です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、今年の3月に発行いたしました神奈中情報通信第126号で「還暦を過ぎ、体にガタが…」と題し、腕に脚に首に関節という関節にガタがきて、これは老化現象ではないかと、さすがに危機感を覚え、私は少し運動をするようになりましたといったことを書かせていただきました。

今回は、その老化現象第2弾。今回は外科的などころでしたが、今回は内側と言いますか、脳に関して心配になっていることについてです。

今年で私は63歳ですが、60歳を過ぎたあたりから急に思い出せないことが増えてきました。特に人の名前。顔はわかるのですが、どうにもこうにも名前が出てこない。50代の内は名前が出てこないことはあっても、ちょっと考えるなりして、また、会話の中から糸口を見つけて名前を思い出すことができたのですが、60歳を過ぎてからは、いくら頑張っても名前が出てこないという状態に……。

ただ、不思議と何十年も前の話は覚えており、よくよく考えると、これって認知症のはじまりなのかなあと、不安にもなります。

実は私の母が認知症でした。もう亡くなっているのですが、80歳を過ぎたくらいから認知症を患っていました。岡山の実家で暮らしていた母のところに、ときどき帰っていた私は、ある日、本当にショックな出来事ありました。



父から母が認知症だと聞き、たしかに母と会話をしている、なんかちょっとおかしいなあと思っていました。ただ、親子の会話はできていました。それがです。その半年後にまた実家に帰ったとき、もう母は私の顔も名前も忘れてしまっていたのです。

私が家の中にいると、年老いた母がすごく泣き（2枚目へ→）

(続き→) そうな顔で、父に「あのんだれえ？」と聞いたのです。結局、そこから私のことを思い出してもらえないことは一度もありませんでした。私としては母が亡くなったときよりも、そのときの方がショックでした。

そんな認知症の母について、父から聞いたところによると、昨日今日のことは、すぐに忘れてしまうけど、昔のこと、例えば私が幼少期の頃のことにはよく覚えているとのことで、今の私の現象にとっても似ています。

私自身、子供時代からテレビが大好きで、その影響から芸能人や野球選手、政治家や俳優なんかの名前を覚えるのはけっこう得意で、小学校でも中学校でも芸能通と呼ばれていました。誰と誰が親子で、誰と誰が兄弟で、誰と誰が親戚でと、そういうのをテレビや雑誌なんかで覚えていました。雑誌と言えば、週刊誌『平凡パンチ』には、流行った歌手の歌詞カードがついていて、それも全部丸暗記。学校で得意げに歌っていた記憶がありますが、今はワンフレーズさえ覚えるのが難しい。

ただ、救われるのは最近、私の周りにはいる同じくらいの年代の人に聞くと、程度の差こそあれ、同じような状況であること。

今、私も腰が痛かったらこのサプリ、目が悪くなったらこのサプリ、こむら返りで足がつるならこのサプリと、何かあるごとに飲んでいきます。最近では、記憶を回復するサプリ、思い出せるようになるサプリがないものか、いろいろ探していますが、なかなかいいものに出会えません。どなたかご存知ではないでしょうか？

◆発行者コラム◆

先日、聴力検査で初めて引っかかりました。左耳の中音領域が聞こえない。最近、妻から「テレビの音大きい」とか「私の問いかけに全然気づいてくれない」と聴力を心配されていました。前者は実感がなかったのですが、後者は聞こえているけど、面倒くさいから聞こえないふりをしているとは、口が裂けても言えません。大森

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願ひいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8815

発行責任者: 神奈中情報システム



大森



米山